4年 社会 自然災害 穴うめ（20問）　版Nの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 1923年9月1日の大きな地震による災害が（　　）だ　→　関東大震災（かんとうだいしんさい でも正解）

(2) 地震そのものの規模を表す数が（　　）だ　→　マグニチュード

(3) 火山からマグマや火山灰がふき出すことを（　　）という　→　噴火（ふんか でも正解）

(4) 積乱雲の下で起きる、うずをまいた強い風が（　　）だ　→　竜巻（たつまき でも正解）

(5) 土や石が水といっしょに一気に流れ下るのが（　　）だ　→　土石流（どせきりゅう でも正解）

(6) 夏から秋に日本に来て、強い風と大雨をもたらすのが（　　）だ　→　台風（たいふう でも正解）

(7) 危険な場所の全員ににげるよう市区町村が出すのが（　　）だ　→　避難指示（ひなん指示 でも正解）

(8) 水が町に入らないよう川岸に土を高くもったのが（　　）だ　→　堤防（ていぼう・土手 でも正解）

(9) 建物を地震のゆれにたえられるようにすることを（　　）という　→　耐震（耐震工事・耐震化 でも正解）

(10) 災害にそなえて水や食料をたくわえておくことを（　　）という　→　備蓄（びちく でも正解）

(11) 川のあふれそうな水を一時的にためておく土地が（　　）だ　→　遊水地（遊水池・ゆうすいち でも正解）

(12) これまでにない大雨のとき出るいちばん強い知らせが（　　）だ　→　特別警報（とくべつ警報 でも正解）

(13) 水道が止まった地域に飲み水を運ぶ車が（　　）だ　→　給水車（きゅうすいしゃ でも正解）

(14) 電気・ガス・水道などくらしに欠かせないものが（　　）だ　→　ライフライン

(15) 注意報の次に強く、重大な災害のおそれを知らせるのが（　　）だ　→　警報（けいほう でも正解）

(16) 家を失った人がしばらく住むために用意される家が（　　）だ　→　仮設住宅（応急仮設住宅・かせつ住宅 でも正解）

(17) 災害にそなえてにげ方などを練習するのが（　　）だ　→　防災訓練（避難訓練・ぼうさい訓練 でも正解）

(18) 国や県・市町村が救助や支援をすることを（　　）という　→　公助（こうじょ でも正解）

(19) 地域の住民が協力して災害にそなえる組織が（　　）だ　→　自主防災組織（自主防 でも正解）

(20) 近所や地域の人たちが助け合うことを（　　）という　→　共助（きょうじょ・互助 でも正解）